

今週のお祈り 聖霊降臨後第2主日特稿

すべてのよい賜物を造り、これを与えてくださる力ある神よ、み名を愛する愛をわたしたちの心に植え、まことの信仰を増し加え、すべての善をもって養い、み恵みのうちにこれを保たせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外255

発行日
2025年
6月22日

アジサイが美しい梅雨の時期から日差しがまぶしい真夏へと、あっという間に季節が飛び越えてしまったようですね。体調を崩すことなく過ごしていますか？どんな時でも神様へのお祈りを忘れずにいようね！



今週の聖書 ルカによる福音書 9:18-24

18 イエスが独りで祈っておられたとき、弟子たちが御もとに集まってきた。そこでイエスは、「群衆は、私のことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。19 弟子たちは答えた。「洗礼者ヨハネだと言う人、エリヤだと言う人、ほかに、昔の預言者の一人が生き返ったと言う人もいます。」20 イエスは言われた。「それでは、あなたがたは私を何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「神のメシアです。」21 イエスは弟子たちを戒め、このことを誰にも話さないように命じ、22 そして、言われた。「人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

世界の各地で、悲惨な戦争が繰り返されます。わたしたちも痛み苦しむ人々と世界の平和のために祈りをささげます。「イエスさまは自分にとって、どのような方なのだろう」という問いはとても大切なのですが、今日の聖書には、イエスさまが弟子たちに「あなたはわたしを何者だと言うのか」と質問されています。ペトロは、「神からのメシアです。」とお答えします。「メシア」は、「救い主・キリスト」と同じ意味です。イエスさまは、「多くの苦しみを受け、排斥されて殺され、三日目に復活する救い主」であることをお話しします。

救い主イエスは、わたしたちには、隠されたところ、見えないところ、とても弱く思えるところにもいつも一緒におられて、わたしたちの小さな命と存在をゆるし、生かし、ささえられる「愛の救い主」なのです。

学者たちから排斥されて殺され、三日目に復活することになっている。」23 それから、イエスは皆に言われた。「私に付いて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を負って、私に従いなさい。24 自分の命を救おうと思う者はそれを失い、私のために命を失う者はそれを救うのである。」